

(様式2)

令和 元 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590200315	
法人名	株式会社ニチイ学館	
事業所名	ニチイケアセンター長岡 認知症対応型共同生活介護	
所在地	新潟県長岡市喜多町1107番地1	
自己評価作成日	令和元年10月15日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1590200315-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会	
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2	
訪問調査日	令和元年12月17日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・施設は2階建てで18名の(2ユニット)ご利用者が共同生活を送っておられます。和室やウッドデッキ、畑等があり、和と木目を意識しご利用者様がくつろげる空間で明るく感じられる雰囲気となっております。家庭的な雰囲気を大切に、ご利用者様が「できるごとく」を尊重し、食事の準備、片付け、洗濯などを一緒に行っていたり、日常生活にある雰囲気やその場面を大切にしております。

・家庭菜園にも力を入れており、種まきや水やり・草取りを一緒にしていただき、野菜を育てる喜びを感じたり収穫して 味わって頂く楽しみを持って頂いております。庭では季節の花も楽しんで頂けます。年間行事の中の夏祭り、文化祭には、地域の方々や地区内のグループホームの参加交流があります。夏祭りではボランティアによる民謡などの披露、文化祭ではご利用者一人ひとりの作品展示があり、楽しみを持っていただけるよう工夫しております。他にも豆まき・お花見・クリスマス会等の季節にちなんだ行事や、外食やお出掛け行事も行っています。

・ご利用者様お一人おひとりの思いや気持ちに寄り添い安心して暮らしていただけるよう「その人らしさ」を大切に職員一丸となって取り組んでいます。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○介護理念を目指したチームケアの実践

開設時に作成された理念である「その人らしさを大切に、笑顔で寄り添い、待つ介護」は、毎年、検討され継続に至っている。『「その人らしさ」は当たり前ですから』、との職員の言葉は印象に残る。管理者は、日頃の何気ない職員同志の会話から、利用者の「その人らしさ」のケアになるかを問いかけ、気づきや意識づけを行っている。新・旧職員は、当たり前のことを実践につなげようと「待つ介護」「笑顔で寄り添い」の実践に向け忌憚ない話し合を行い、理念に沿ったケアの実現に努めている。さらに、日々の話し合いは、委員会の発足、ケア記録の統一、働きやすい業務体制等の改善につながり、職員一人ひとりが理念を目指した職場作りのメンバーとして役割を果たしている。

○地域での馴染みの関係構築のを目指す意気込み

繁華街から一步入った住宅街の一角にある事業所は、利用者の外出にて地域住民との交流が図られている。事業所内では利用者の世帯状況の変化、家族の高齢化による馴染みの活動や交流が軽減されつつあり、今後、新しい居場所での新しい関係性造りも必要な状況といえる。そのような中、地域住民と交流し馴染みの関係性の拡大を図れるよう、事業所はコミュニセンターの協力を得ながら、小学生との相互交流の継続と活発化を目指す検討を開始した。職員対応での気軽にできる外出支援の取り組み、家族参加の増加を目指す行事日程を検討するなど、新しい馴染みの構築に向けて取り組み始めている。現状を捉えながら、地域密着型事業所の役割を目指す管理者の意気込みが伝わってくる。